

救急車を呼んだのに消防車が来た……

つがる市消防本部では、状況により消防隊も出動し救急隊と相互に連携し活動する「PA連携」を実施しています。

「PA連携」とは、救急現場で消防隊と救急隊が連携して活動することで、消防車(Pumper)と救急車(Ambulance)の頭文字から「PA」として、全国の消防本部において使用されている用語です。

消防車で駆け付けた隊員は救急隊員の資格を持っていますので、迅速に救急処置します。



消防車が救急現場に出動するときは？

○救急要請が重複した場合

遠い署所から救急車が出動しますが、近い署所から消防車が出動し救急が現場到着するまで、救急処置をします。

○傷病者の安全を確保する必要があるとき

交通量の多い場所や、二次災害の危険がある場合に傷病者の安全を確保します。

○傷病者の迅速は搬送ができないとき

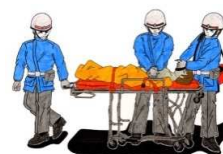
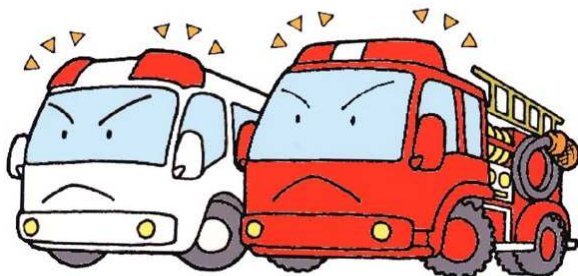
階段や通路が狭く救急隊だけでは搬送に時間を要する場合にも出動します。

○事故車両等から油漏れ等が疑われる場合

○多数の傷病者が発生している場合

○ドクターヘリを要請した場合

○その他、救急隊員のみでは対応が困難だと判断された場合



救急車を呼んだ場合でも、消防車がサイレンを鳴らして救急現場に出動することがあります。御理解と御協力をお願いいたします。